

| No                  | 意見の概要  | 意見数 | 市の考え方  |
|---------------------|--|-----|--|
| 第3章-1 人口の推移         |  |     |  |
| 1                   | 9ページの総人口の推移の図において、それぞれの区分（模様）の凡例を入れた方が良いのではないか。（15歳未満、15歳～64歳、65歳以上）   | 1件  | ご意見のとおり凡例を追加します。   |
| 第5章-1 現状と今後の基本的な考え方 |  |     |  |
| 2                   | <p>過去に自分の子どもが公立幼稚園に入園しており、園全体の雰囲気や先生方には大変良くしてもらったと思います。</p> <p>園舎の老朽化が感じており、維持していく上での市の負担は多いとは思いますが、市内の民営化した園の良い評判は正直聞きません。</p> <p>新しく彦根市に転居される方にとって公立園が多いことは安心につながると思う。前に居住をしていた市は市内全てが私立園であり人気のところは満員になっており、人気の無い園は定員割れしているところが多く雰囲気が良くありませんでした。</p> <p>公立園は先生方も経験を多くつまれた方も多く、保護者・子どもともに安心して預けることができます。そのため、公立園を増やして頂くことを希望します。</p> <p>特に私立保育園と公立幼稚園が隣り合っているところであれば、公立こども園にしやすいと思います。</p> <p>お金はかかるとは思いますが、子どもたちのことを考えられない自治体に未来は無いと思います。ぜひ考えて頂ければと思います。</p> | 1件  | <p>私立保育園と公立幼稚園・保育園・こども園の職員の年齢構成に、大きな違いはありません。また、市主催の研修や保育協議会主催の研修、研究プログラムにおいて、公私関係なく多くの職員が参加し、彦根市全体の保育の質の向上を図っており、全ての施設が共通のカリキュラムに基づいて保育をしていますことから、公私間で保育の質に大きな差はないと考えています。</p> <p>本市を含む地方自治体の財政状況は今後一層厳しくなることが予想されており、事業の取捨選択を迫られる中において、民営化の方針は避けては通れないものと考えています。そのためにも、公私が一緒になって研鑽に励んでおりますのでご理解ください。</p> |
| 第5章-4 地区別の状況と具体的方向性 |  |     |  |
| 3                   | <p>令和8年度に入園予定の1号認定の子どもがいるが、保育園によると枠が少ない上に入園者が1人しかいないと聞いている。</p> <p>保育園では1人だけみんなが遊んでいる中、おやつも食わずに帰るのはおかしくな</p>   | 1件  | <p>稲枝東幼稚園につきましては、園児の減少に伴い、幼稚園教育要領にある「集団中で育まれる子どもの成長」を実践することが難しくなることから閉園を決定しました。一方、</p>   |

|                          |   |           |  |
|--------------------------|---|-----------|--|
|                          | <p>いか。</p> <p>稲枝地区にも公立こども園を設置し、稲枝地区の1号認定児は、新設公立こども園に集まり保育をできるようにしてほしい。稲枝東幼稚園が無くなるのがすごく残念だった。</p>                          |           | <p>稲枝地区の保育所3園とこども園1園においては、園児数が減少傾向にあるところもありますが、十分保育ができる人数が見込めるため、新たに公立こども園を開園する必要はないものと考えています。</p>   |
| <p>第5章-5 施設ごとの年次整備計画</p> |   |           |  |
| <p>4</p>                 | <p>幼稚園の園児数が減少し、保育所やこども園を希望する保護者が増えているのが知っているが、公立園を減らすのは意味が分からない。公立園でしかできない保育があることを知ってほしい。民営保育所のような保育を求めている保護者もたくさんいる。</p> | <p>1件</p> | <p>本市では、市主催の研修や保育協議会主催の研修、研究プログラムにおいて、公私関係なく多くの職員が参加し、彦根市全体の保育の質の向上を図っており、全ての施設が共通のカリキュラムに基づいて保育をしていますことから、公私間で保育の質に大きな差はないと考えています。</p> <p>本市を含む地方自治体の財政状況は今後一層厳しくなることが予想されており、事業の取捨選択を迫られる中において、民営化の方針は避けては通れないものと考えています。そのためにも、公私が一緒になって研鑽に励んでおりますのでご理解ください。</p> |
| <p>5</p>                 | <p>園児数の減少で統合せざるを得ないのであれば、公立こども園に移行してもらいたい。</p> <p>保護者に向けてではない、完全なる子どもファーストな保育は民営には難しいと思う。</p>                             | <p>1件</p> | <p>本市では、市主催の研修や保育協議会主催の研修、研究プログラムにおいて、公私関係なく多くの職員が参加し、彦根市全体の保育の質の向上を図っており、全ての施設が共通のカリキュラムに基づいて保育をしていますことから、公私間で保育の質に大きな差はないと考えています。</p> <p>本市を含む地方自治体の財政状況は今後一層厳しくなることが予想されており、事業の取捨選択を迫られる中において、民営化の方針は避けては通れないものと考えています。</p>                                     |

|     |  |    |  |
|-----|--|----|--|
|     |  |    | そのためにも、公私が一緒になって研鑽に励んでおりますのでご理解ください。   |
| 6   | <p>公立幼稚園は、発達面や家庭環境に様々な事情を抱える子どもたちも含め、地域で受け止める役割を果たしてきたと感じている。</p> <p>私立園では、受入の基準や対応が変わらないのかが心配。</p>  | 1件 | 設置主体により、発達面や家庭環境に事情を抱える子どもたちの受入基準・対応に大きな違いはありません。  |
| 7   | <p>一度民営化すると元に戻しにくいのではないか。目先の効率だけでなく、慎重な議論が必要ではないか。</p>   | 1件 | <p>本市を含む地方自治体の財政状況は今後一層厳しくなることが予想されており、事業の取捨選択を迫られる中において、民営化の方針は避けては通れないものと考えています。</p> <p>そのためにも、公私が一緒になって研鑽に励んでおりますのでご理解ください。</p> |
| その他 |  |    |  |
| 8   | <p>過去に公立幼稚園が民営化され、民間こども園になった時も多くの先生が入れ替わり、保育活動に関する準備・調整が十分でないと感じられる場面が多々あった。</p> <p>その結果、保護者間で不信感が高まり、公立園に転園された方も多数いるため、民営化が本当に子ども達のためになるのだろうかと考える。</p>                    | 1件 | <p>民営化を実施する場合は、保育の引継ぎを幼稚園・認定こども園間で綿密に行い、開所時から円滑な保育を実施できるように対応し、指導すべき点がある園には、継続して指導等を行ってまいります。</p>                                  |
| 9   | <p>こども園・保育園が人気あるのは、給食が提供されること、幼稚園よりも長時間預けられることが理由と考えられる。</p> <p>公立幼稚園でも週1回給食が提供される園があること、預かり広場・預かり保育があり、働きながら幼稚園に通園させている保護者も多くいる。</p> <p>その点をホームページで広く周知されてみてはどうかと考える。</p> | 1件 | <p>公立幼稚園の取組については、より広く知っていただけるように様々な方法を検討してまいります。</p>   |
| 10  | <p>幼児教育・保育の無償化については、子育て家庭の経済的負担を軽減する制度として、その趣旨を理解しています。一方で、教育関</p>   | 1件 | <p>本市では、市主催の研修や保育協議会主催の研修、研究プログラムにおいて、公私関係なく多くの職員が参加</p>   |

|    |  |    |   |
|----|--|----|---|
|    | <p>係者であり、かつ保護者でもある立場から見ると、無償化はあくまで費用面の支援であり、教育内容や子どもの育ちの質そのものを担保する制度ではないと考えています。公立幼稚園は、教育課程に基づいた計画的な幼児教育を通して、子どもの発達を専門的に支えてきました。保護者としては、そうした教育的専門性が保障されていることに安心感を持ち、施設を選択しています。本計画によって公立幼稚園が再編されることで、このような教育環境を選択できる機会が縮小するのではないかと強い懸念を抱いています。</p>   |    | <p>し、彦根市全体の保育の質の向上を図っており、全ての施設が共通のカリキュラムに基づいて保育をしていますことから、公私間で保育の質に大きな差はないと考えています。</p>  |
| 11 | <p>彦根市には「乳幼児教育・保育指針」および「共通カリキュラム」が策定されており、幼稚園・保育所・認定こども園の別を越えて、乳幼児期の育ちを大切にす方向性が示されていることは理解しています。教育関係者としても、こうした取組自体は評価すべきものだと考えます。しかし、指針やカリキュラムが存在することと、それが現場で安定的に実現されることは別問題です。特に幼稚園教育において大切にされてきた、教育的意図をもった環境構成や計画的な指導が、認定こども園への移行後も同じ水準で維持されるのかについて、本計画では十分な説明がなされていないと感じています。保護者としては、「どこに預けても同じ」ではなく、「どのような教育を受けられるのか」を重視しています。その点について、より具体的な説明が必要であると考えます。</p> | 1件 | <p>どのような教育を受けられるかは重要な視点ですが、本計画は、将来の園児数・人口といった客観的な数値を基に、今後の施設整備の在り方を整理することを目的としたものですので記載をしておりません。</p>  |
| 12 | <p>施設の再編や集約化は、行政運営上の合理性だけでなく、子どもの生活や家庭の子育て環境に大きな影響を与えるものです。特に幼児期は、環境の変化が子どもの心身に与える影響が大きく、教育的観点からも慎重な判断が求められます。教育関係者としては、幼稚園が地域に根ざした教育の拠点として果たしてきた役割の大きさを実感しています。ま</p>  | 1件 | <p>本市を含む地方自治体の財政状況は今後一層厳しくなることが予想されており、事業の取捨選択を迫られる中において、民営化の方針は避けては通れないものと考えています。</p> <p>保育所の再編により、在籍する園児にとっては大きく環境が変化することになりますが、心身に与える影響が</p> |

|    |  |    |   |
|----|--|----|---|
|    | <p>た保護者としては、通園環境や地域とのつながりが変わることへの不安を強く感じています。財政面を主な理由として再編を進めるのではなく、子どもの育ちへの影響を最優先に検討していただきたいと考えます。</p>  |    | <p>大きくならないよう配慮することは必要であると考えています。</p> <p>なお、本市では、市主催の研修や保育協議会主催の研修、研究プログラムにおいて、公私関係なく多くの職員が参加し、彦根市全体の保育の質の向上を図っており、全ての施設が共通のカリキュラムに基づいて保育をしていますことから、公私間で保育の質に大きな差はないと考えています。</p> |
| 13 | <p>幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う極めて重要な時期です。教育関係者としても、保護者としても、子どもにとって最善の教育環境が守られることを強く願っています。無償化制度や指針・カリキュラムといった制度的枠組みが整っているからこそ、それらが現場でどのように具体化され、教育の質として保障されるのかを丁寧に示したうえで、将来の施設の在り方を検討すべきだと考えます。拙速な再編ではなく、子どもの最善の利益を第一に据えた慎重な判断を求めます。</p> | 1件 | <p>どのような教育を受けられるかは重要な視点ですが、本計画は、将来の園児数・人口といった客観的な数値を基に、今後の施設整備の在り方を整理することを目的としたものですので記載をしておりません。</p> <p>教育の質の保障については、市内の保育施設全てにおいて、共通のカリキュラムに基づく保育を実践しているところです。</p>             |
| 14 | <p>公立の先生方は、熱心に子どもに接してくれる。療育に通っている子どもがいるが、何度みみんなの為にと勉強に来て、子どもの様子を見に来てくれる。</p> <p>公立園は先生の異動があり、異動により加配児に対応するための人員を確保できますが、私立は公立園のように手厚くできないと言われたことがある。異動ができるという環境は大切です。子どもたちのためにも公立の保育施設を確保してほしい。</p>                                | 1件 | <p>障害のある子どもに対する保育については、本市の定める配置基準に基づき、公立私立共に職員を配置することとなっています。</p>   |
| 15 | <p>すごく熱心に子ども達のために、学び優しく接して下さる公立の先生達が子ども達の先生をして下さる公立の保育施設をなくしていかないでください。</p> <p>給食の見直しなど、幼稚園にも人気が出るように考えてください。</p>  | 1件 | <p>本市では、市主催の研修や保育協議会主催の研修、研究プログラムにおいて、公私関係なく多くの職員が参加し、彦根市全体の保育の質の向上を図っており、全ての施設が共通のカリキュラムに基づいて保育をしています</p>  |

|    |   |    |   |
|----|---|----|---|
|    |   |    | ことから、公私間で保育の質に大きな差はないと考えています。   |
| 16 | <p>少子化や施設の老朽化、厳しい財政状況があることについては理解していますが、素案全体を通して、数値や効率の観点が中心となっており、公立幼稚園がこれまで地域で果たしてきた役割や、幼児教育を公の責任として担う意義についての記載が少ない事に強い違和感を覚えました。</p>   | 1件 | <p>本計画は、将来の園児数・人口といった客観的な数値を基に、今後の施設の在り方を整理することを目的としたものですので記載をしておりません。</p>  |
| 17 | <p>この素案以前の段階として、過去に公立幼稚園が民間こども園に移行した際や、閉園となった際の説明が十分であったという点に疑問を感じています。</p>   | 1件 | <p>説明会の開催や資料の配布等を行ってまいりましたが、結果として十分にご理解をいただけなかったと感じられることについては、重く受け止めています。</p> <p>今後、閉園・民間園に移行する際の説明は、より分かりやすく丁寧な説明を行えるよう努めてまいります。</p>   |
| 18 | <p>民間園移行後に、「相談先が分かりにくくなった」「公立であることによる安心感が失われた」「家庭や子どもの状況を理解してもらいにくくなった」といった保護者の困りごとや不安の声が周囲から聞こえてきました。</p> <p>こうした声を「一部の個人的な意見」として扱ってよいのだろうか。同じ想いをしている保護者は他にもいるのではないかと感じたことから、市内の保護者を対象に「公立幼稚園・こども園」の在り方についてのアンケートを実施しており、途中集計の段階では、「幼児教育は民間任せではなく、自治体が責任を持って関わりを続けるべき分野である。」「現実を踏まえた上で、公立こども園という形での存続を望む。」「公立園であることによる安心感を重視している。」といった声が多く寄せられており、当初耳にしていた不安や困りごとが、決して一部のものではなかったことを実感しています。</p> | 1件 | <p>本市では、市主催の研修や保育協議会主催の研修、研究プログラムにおいて、公私関係なく多くの職員が参加し、彦根市全体の保育の質の向上を図っており、全ての施設が共通のカリキュラムに基づいて保育をしていますことから、公私間で保育の質に大きな差はないと考えています。</p> |
| 19 | <p>公立幼稚園における教育の質の高さに大きな魅力を感じています。子どもの発達段階</p>   | 1件 | <p>本市では、市主催の研修や保育協議会主催の研修、研究プログラムにおい</p>  |

|    |  |    |  |
|----|--|----|--|
|    | <p>を丁寧に看取り、一人一人に合わせた関わりを積み重ねていく姿勢は、日々の保育だけでなく、就学児における小学校との連携についても大きな役割を果たしてきたと感じています。園で積み重ねた子ども理解や育ちの情報が、小学校へと円滑に引き継がれることで、子ども達が安心して次の環境に進むことに繋がっているからです。</p> <p>こうした連携や実線は、公立という立場だからこそ、地域や学校との長年の関係性の中で培われてきたものであり、簡単に代替できるものではないと考えています。</p> <p>これらの教育の蓄積が失われていることは、市にとって大きな損失であると同時に、将来を担う子どもたちにとっても、かけがえない学びの機会を失うことにつながるのではないのでしょうか。</p> |    | <p>て、公私関係なく多くの職員が参加し、彦根市全体の保育の質の向上を図っており、全ての施設が共通のカリキュラムに基づいて保育をしていますことから、公私間で保育の質に大きな差はないと考えています。</p>                                 |
| 20 | <p>公立幼稚園は、家庭の状況に関わらず子どもを受入、発達や家庭背景に応じた丁寧な関わりを行い、地域全体で子育てを支える重要な役割を担ってきました。</p> <p>これらの役割は、単に民営化することで代替できるものではないと感じています。</p>  | 1件 | <p>本市では、市主催の研修や保育協会主催の研修、研究プログラムにおいて、公私関係なく多くの職員が参加し、彦根市全体の保育の質の向上を図っており、全ての施設が共通のカリキュラムに基づいて保育をしていますことから、公私間で保育の質に大きな差はないと考えています。</p> |
| 21 | <p>詳しく少子化の動向が記述されているが、少子化を招いた原因、それに対してどのような施策を行おうと考えているのかを記述すべき。</p>   | 1件 | <p>本計画は、将来の園児数・人口といった客観的な数値を基に、今後の施設整備の在り方という施策を提示することを目的としたものですので記載をしておりません。地域の人口増加対策については、総管理計画で謳っています。</p>                          |
| 22 | <p>金城幼稚園が民設民営で金城こども園になったが、今後もその方向性で進むのであれば、民設民営にしてよかったところ、課題になるところ等の検証（財政面を含めて、市立平田こども園と比較）を行い、それを記述すべき。</p>   | 1件 | <p>民営化によるメリット・デメリットの検証は重要なことであり、短期的にも長期的にも分析・検証することとしており、分析・検証を踏まえた計画となっています。</p>  |